

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	TOEIC演習Ⅱ				授業形態	演習			
科目コード	590102	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	横堀 仁志							ICT活 用	
授業概要	この授業では、TOEIC® Listening & Reading Testの特徴、出題形式を理解し、スコアアップのための英語力を身につけることを目的とする。450~500点を指すうえで基礎となる英語力を身につけることを目的とするため、英検2級相当の英語力を備えていることを前提とする。 ※本授業ではTOEIC IPテストのスコアの伸びを成績の一部とするため、履修者は前期・後期に実施されるTOEIC IPテスト（2回）を受験すること。								
関連する科目	本授業と並行して「英語ポキャブラリー」を履修することが望ましい。また、本授業履修前に「TOEIC演習Ⅰ」を履修することを推奨する。								
授業の進め方 と方法	実際のTOEIC®テストと同形式の公式問題集を使用した問題演習を行う。リーディングPart7を演習する際は、小グループ内で答え合わせを行い、メンバーの解答が違えばディスカッションしてどれが正解かを検討する。また、既習範囲のポキャブラリーについて翌週の授業において小テストを実施する。								
授業計画 【第1回】	第1回：オリエンテーション TOEICに関する解説と授業の進め方について説明する。								
授業計画 【第2回】	【Test 1】 第2回：Part 2：07-16 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第3回】	第3回：Part 2：Q17-31 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第4回】	第4回：Part 5：Q101-110 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第5回】	第5回：Part 5：Q111-120 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第6回】	第6回：Part 5：Q121-130 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第7回】	第7回：Part 6：Q131-142 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第8回】	第8回：Part 6：Q143-146+Part 1：Q1-6 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第9回】	第9回：Part 7：Q176-180+Q186-190（ダブル&トリプル・パッセージ） 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第10回】	第10回：Part 3：Q32-49 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第11回】	第11回：Part 3：Q50-70 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第12回】	第12回：Part 4：Q86-100 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第13回】	第13回：Part 4：Q71-85 問題の演習と解答・解説を行う。								
授業計画 【第14回】	第14回：Part 7：Q147-155 問題の演習と解答・解説を行う。								

授業計画 【第15回】	第15回：Part 7：Q181-185+Q196-200（ダブル&トリプル・パッセージ） 問題の演習と解答・解説を行う。
授業の到達目標	①TOEIC450～500点を指すうえで基礎となる英語力を身につける。【汎用的技能】 ②自律的かつ継続的に学習する方法を体得する。【態度・志向性】
学修成果との関連	6. 地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	各授業の翌週に実施されるボキャブラリー小テスト対策の学習を各自で行う。（毎週2時間程度の学修を想定） 翌週の授業の内容がリーディングの場合は、授業前に解答しておく。時間を測り、実際の試験のつもりで取り組むこと。
授業時間外学習【復習】	授業で学修した部分の「別冊解答・解説」を読み、理解を深める（毎週1時間程度の学修を想定）
課題に対する フィードバック	小テストの採点結果返却は翌週の授業時間において行う。
評価方法・基準	期末試験（40%） 予習点（10%） 小テスト（30%） TOEIC IPテストの伸び率（20%）
テキスト	「公式TOEIC® Listening & Reading 問題集 8」（国際ビジネスコミュニケーション協会） ISBN：978-4-906033-63-8（紫色の表紙） ※2021年発刊 ※同タイトルで数種類の本が出版されているので、必ずISBNを確認すること
参考書	なし
備考	